

(19) JP  
(12) Utility Model Application Publication  
(11) Utility Model Application Publication Number: 6-77090(U)  
(43) Date of Publication: 28.10.1994

(51) Int. Cl. <sup>5</sup> G11B 33/02

Request for Examination: not filed Number of claims: 1

(21) Application Number: H05-20540

(22) Date of Filing: 29.03.1993

(71) Applicant: 000101732

ALPINE ELECTRONICS, INC. of 1-8, Nishigotanda 1-chome,  
Shinagawa-ku, Tokyo

(72) Inventor: Masanori YABUKI of c/o ALPINE ELECTRONICS, INC., 1-8,  
Nishigotanda 1-chome, Shinagawa-ku, Tokyo

(54) Title of Invention: Device for mounting cassette door

(57) Abstract:

[Object] To provide a device can bring working efficiency on mounting a door to a cassette inlet and can prevent the pivot from falling off.

[Constitution] A projection 7c is provided on a pivot 7a of a cassette door 7, and a circular hole 6a is formed at a lib plate 4a. A notched hole 6c is formed at the edge of the circular hole 6a for the projection 7c to be inserted there through. A coiled spring 8 is furnished around the pivot 7a to be caught on the projection 7c thereby preventing falling off from the pivot 7a. Also after insertion of the pivot 7a into the circular hole 6a, the projection 7c is caught with the out side surface of the lib plate 4a, thereby preventing the pivot 7a from falling off from the circular hole 6a.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平6-77090

(43)公開日 平成6年(1994)10月28日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

G 1 1 B 33/02

識別記号

3 0 4 D

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21)出願番号 実願平5-20540

(22)出願日 平成5年(1993)3月29日

(71)出願人 000101732

アルバイン株式会社

東京都品川区西五反田1丁目1番8号

(72)考案者 矢吹 雅典

東京都品川区西五反田1丁目1番8号 ア

ルバイン株式会社内

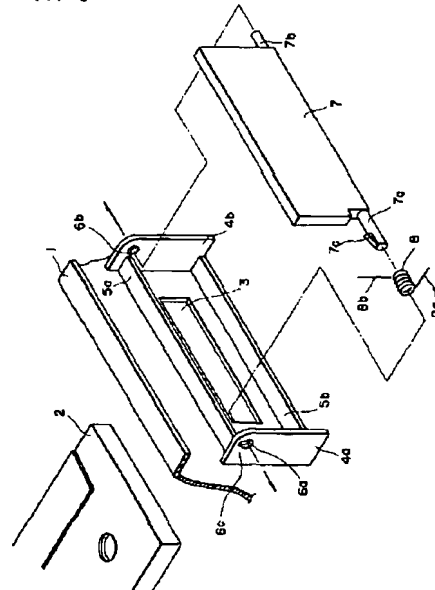
(54)【考案の名称】 カセットドア取付装置

(57)【要約】

【目的】 カセットプレーヤ等のカセットの挿入口に取り付けられるドアを装着する際の作業性と、装着後の回転軸の抜けを防止できるものを提供する。

【構成】 カセットドア7の回転軸7aに凸部7cを設けると共に、リブ4aに設けられる丸穴6aに凸部7cが挿通可能な凸穴6cを設け、回転軸7aにスプリング8を取り付けた後では前記凸部7cにスプリング8に係合し、回転軸7aから外れなくなり、また、回転軸7aが丸穴6aに挿入された後では凸部7cがリブ4aの外側面と係合して回転軸7aが丸穴6aから外れなくなる。

【図1】



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】カセットを挿入するための挿入口と、この挿入口の内側両端にあるリブと、このリブに設けられた穴に挿入される回転軸を持ったドアと、このドアを常に内側から挿入口を閉じる方向に付勢するスプリングとからなり、前記ドアの一方の回転軸の先端外周面の一部に凸部を設けると共に、この凸部を挿通可能とする凸穴を前記リブの一方の穴に設け、前記凸部と前記スプリングによって前記リブを挟持したことを特徴とするカセットドア取付装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の一実施例に係るカセットドア取付装置の分解斜視図。

【図2】図1のカセットドア取付装置におけるカセットドアを組込む途中を示す断面図。

【図3】図1のカセットドア取付装置におけるカセットドアを組込んだ後を示す断面図。

2

\*【図4】図1のカセットドア取付装置におけるカセットドアを組込んだ際の側面図。

【図5】カセットドア取付装置にカセットを挿入した時の側面図。

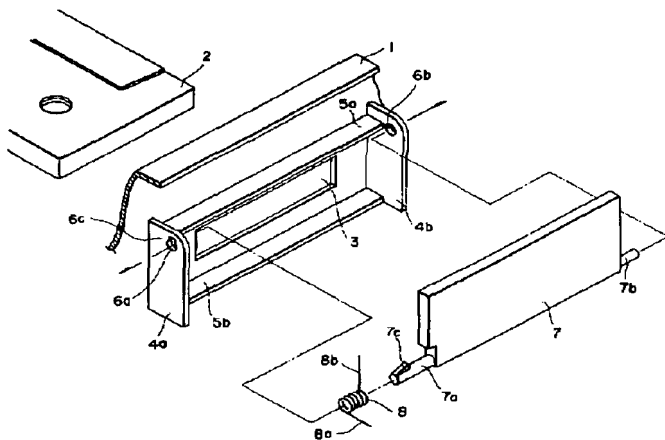
【図6】本考案の他の実施例に係るカセットドア取付装置の要部側面図。

【図7】従来のカセットドア取付装置の断面図。

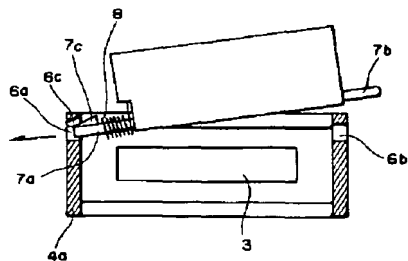
【符号の説明】

- 2 カセット  
3 挿入口  
4 a、4 b リブ  
6 a、6 b 丸穴  
6 c 丸穴の凸穴  
7 カセットドア  
7 a、7 b 回転軸  
7 c 回転軸の凸部  
8 スプリング

【図1】

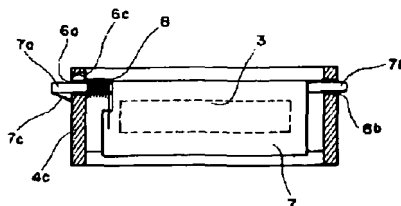


【図2】



【図2】

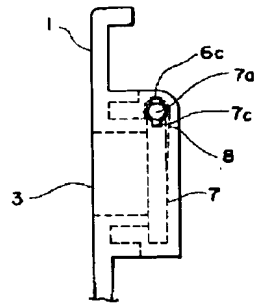
【図3】



【図3】

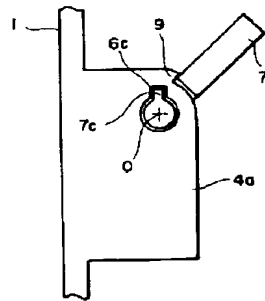
【図4】

【図4】



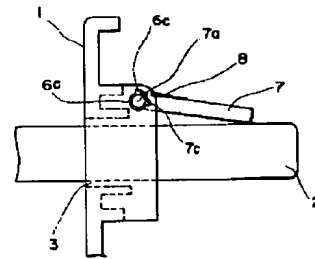
【図6】

【図6】



【図5】

【図5】



【図7】

【図7】

